

平成 3 1 年度 岡山県立高梁城南高等学校特別入学者選抜選択実施する検査（実技）

科 名	デザイン科
実 施 日	平成 3 1 年 2 月 1 4 日（木）
実 施 時 間	9 0 分
適性検査の概要	与えられた題材を鉛筆で素描する。
出 題 の ね ら い	中学校教育との関連を図りつつ，生徒がデザインの学習に円滑に進むことができるようにするための基礎的な技術を問う。
出 題 問 題	「机上に置かれたモチーフ（題材） X と Y を自分で適切に配置して鉛筆で素描する。」 X： 段ボールの小箱 Y： トイレットロール < 注意事項 > （1） 画用紙（4 切サイズ）は横に使う。 （2） 形だけでなく，明暗や陰影をとらえて立体感および材質感なども表現する。 （3） 背景（バック）は描かない。 （4） 時間は 9 0 分。
正 答 例	< 鉛筆素描の評価の観点 > a．モデルのとりいれ方，配置（構図）が適切であるか。 b．形が正確で全体と部分のつりあいが正しくとらえられているか。 c．明暗，陰影は正しく描かれているか。 d．立体感，材質感の表現が適切になされているか。 e．描き込み，完成度合いは十分であるか。 以上の観点を基に，次の段階に分ける。
備 考	